

平成国際大学学則

目次

- 第1章 目的及び自己評価（第1条・第2条）
 - 第2章 組織（第3条—第6条）
 - 第3章 職員組織（第7条—第12条）
 - 第4章 大学協議会及び教授会（第13条・第14条）
 - 第5章 学年、学期及び休業日（第15条—第17条）
 - 第6章 在学年限（第19条）
 - 第7章 入学（第20条—第25条）
 - 第8章 教育課程及び履修方法等（第26条—第33条）
 - 第9章 休学、転学、留学、退学、再入学及び除籍（第34条—第40条）
 - 第10章 卒業及び学位（第41条—第43条）
 - 第11章 賞罰（第44条・第45条）
 - 第12章 研究生、科目等履修生、特別聴講生及び外国人留学生（第46条—49条）
 - 第13章 学費、在籍料及び検定料（第50条—第52条）
 - 第14章 奨学制度（第53条・第54条）
 - 第15章 公開講座（第55条）
 - 第16章 雑則（第56条）
- 附則

第1章 目的及び自己評価

（目的）

第1条 平成国際大学（以下「本学」という）は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、学校法人佐藤栄学園の建学の精神である「人間是宝」を旨として、幅広い教養を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、もって我が国及び国際社会の発展と人類の福祉に寄与しうる人材を育成することを目的とする。

（自己評価）

第2条 本学は、その教育水準の向上を図り、及び前条の目的を達成するため、本学における教育、研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行うものとする。

2 前項の点検及び評価の項目並びにその実施体制については、別に定める。

第2章 組織

（学部）

第3条 本学に、法学部及びスポーツ健康学部を置く。

2 学部の学科、及び収容定員は、次のとおりとする。

学部の名称	学科の名称	入学定員	収容定員
法学部	法学科	200人	800人
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	100人	400人

3 法学部法学科は、科学技術の発展と社会構造の変化に対応しうる知見と総合的視野を持ち、社会に

生起する問題の解決に向けた法学的素養をもった人材の養成を目的とする。

4 スポーツ健康学部スポーツ健康学科は、スポーツ及び健康に関する体系的な教育を通じて、社会のニーズに対応しうる知見と技能の修得及びその実践的な応用力の涵養を図り、スポーツの発展と人々の健康の維持・増進に寄与できる人材の養成を目的とする。

(大学院)

第3条の2 本学に、大学院を置く。

2 大学院に、修士課程の法学研究科を置き、その学生定員は、次のとおりとする。

専攻	入学定員	収容定員
法律学専攻	10人	20人
政治・行政専攻	5人	10人

3 前項に定めるもののほか、大学院に関し必要な事項は、別に定める。

(図書館)

第4条 本学に、図書館を置く。

2 図書館に関する規程は、別に定める。

(研究所)

第5条 本学に、研究所を附置する。

2 研究所に関する規程は、別に定める。

(キャリアセンター)

第5条の2 本学に、学生の就職活動を支援するキャリアセンターを置く。

2 キャリアセンターに関する規程は、別に定める。

(事務局)

第6条 本学に、事務局を置く。

第3章 職員組織

(職員組織)

第7条 本学に、次の職員を置き、その組織及び校務分掌に関する規程は、別に定める。

一 教育職員 学長、学部長、教授、准教授、講師、助教及び助手

二 事務職員、技術職員その他の職員

2 本学に、前項のほか、図書館長、研究所長、キャリアセンター長及び事務局長を置く。

なお、必要があるときは副学長、副学部長その他の職を置くことができる。

3 職員は、専任及び兼任に区分する。

4 職員の定員、資格、任免、勤務等に関しては別に定める。

(学長の任務)

第8条 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督し、本学を代表する。

(副学長の任務)

第9条 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

(学部長の任務)

第10条 学部長は、学長の命を受けて、学部の校務をつかさどり、所属の職員を指揮監督して教育及び研究の責に任ずる。

(客員教授)

第11条 本学に、客員教授を置くことができる。

2 客員教授に関する事項は、別に定める。

(名誉教授)

第12条 本学は、名誉教授の称号を授与することができる。

名誉教授に関する事項は、別に定める。

第4章 大学協議会及び教授会

(大学協議会)

第13条 本学に、大学協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、学長、副学長、学部長及び専任の教授をもって組織する。

3 協議会は、学長が招集し、その議長となる。

4 協議会は、学長が求める本学全般に関する重要な事項について審議し、学長に意見を述べるものとする。

5 協議会に関する事項は、別に定める。

(教授会)

第13条の2 各学部に、教授会を置く。

2 教授会は、各学部の専任の教授及び准教授をもって組織する。

3 教授会は、必要に応じて、各学部の専任の講師その他の職員を加えることができる。

4 教授会は、各学部長が招集し、その議長となる。

5 教授会は、各学部に関し、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

一 学生の入学、卒業及び課程の修了

二 学位の授与

三 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

6 教授会は、各学部に関し、前項に規定するもののほか、学長及び学部長その他の教授会が置かれる組織の長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

7 教授会に関する事項は、別に定める。

(委員会)

第14条 本学に、教育、研究、校務等の円滑な運営を図るため、学長に意見を具申し、及び諮問に応じて意見を述べる機関として、委員会を置くことができる。

2 委員会について必要な事項は、別に定める。

第5章 学年、学期及び休業日

(学年)

第15条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第16条 学年を次の2期に分ける。

春学期 4月1日から9月下旬の学長が定める日まで

秋学期 9月下旬の学長が定める日から翌年3月31日まで

(休業日)

第17条 休業日は、次のとおりとする。

一 日曜日

二 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に定める休日

三 春季休業 2月上旬から3月下旬までの学長の定める日

四 夏季休業 8月上旬から9月中旬までの学長が定める日

五 冬季休業 12月下旬から1月上旬までの学長が定める日

2 学長は、必要があると認める場合は、前項の休業日を臨時に変更し、又は臨時に休業日を定めることができる。

第6章 在学年限

第18条

(在学年限)

第19条 学生は、8年を超えて在学することができない。ただし、第25条第1項及び第39条の規定により入学した学生は、第25条第2項及び第39条の規定により定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第7章 入学

(入学の時期)

第20条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、再入学及び転入学については、学期の始めとすることができる。

(入学資格)

第21条 本学に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

一 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

二 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）

三 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

四 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者

五 専修学校の高等課程（修業年限が三年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

六 文部科学大臣の指定したもの

七 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

八 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

(入学者の出願)

第22条 本学への入学を志願する者は、入学願書に所定の検定料及び別に定める書類を添えて願出しなければならない。一旦納付した検定料は、返還しない。

(入学者の選考)

第23条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

(入学手続及び入学許可)

第24条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、指定の期日までに、誓約書、保証書その他所定の書類を提出するとともに、所定の入学金、授業料その他の費用を納めなければならない。

2 学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

(編入学、転入学)

第25条 次の各号のいずれかに該当する者で、本学への入学を志願する者があるときは、選考のうえ、相当年次に入学を許可するものとする。ただし、編入学については、原則として3年次への入学とする。

一 大学を卒業した者又は退学した者

二 短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所又は国立養護教諭養成所を卒業した者

三 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)附則第7条に定める従前の規定による高等学校、専門学校又は教員養成諸学校等の課程を修了し、又は卒業した者

四 第21条の規定による本学への入学資格を有し、かつ、専修学校の専門課程で学校教育法施行規則第186条に定める基準を満たすものを修了した者

五 他の大学に在学している者

2 前項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については、学長が決定する。

第8章 教育課程及び履修方法等

(教育課程)

第26条 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目(選択必修科目を含む)及び自由科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

2 本学において開設する授業科目及びその単位は、別表第1のとおりとする。

(教育職員免許状取得のための授業科目)

第26条の2 本学において取得できる教育職員免許状の種類及び教科は別表第2のとおりとする。

2 教育職員免許状を取得するために開設する授業科目及び単位数は別表第1に掲げる授業科目のうち別に定める科目のほか、別表第2の2のとおりとする。

3 教育職員免許状を取得するため必要な事項は別に定める。

(単位の計算方法)

第27条 授業科目の単位の計算方法は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

一 講義及び演習については、15時間から30時間をもって1単位とする。

二 実験・実習及び実技については、30時間から45時間をもって1単位とする。

(単位の授与)

第28条 授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。

(試験)

第29条 試験は、各授業科目ごとに行う。

2 試験は、筆記試験、口頭試験、実技試験及びレポート試験等、担当教員が適切と認めた方法により実施する。

3 試験に関して必要な事項は、別にこれを定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第30条 教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより、他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で、本学で修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、学生が第37条の定めるところにより、外国の大学に留学する場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第31条 教育上有益と認めるときは、短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修、その他文部科学大臣が別に定める学修を本学における履修とみなし、単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第1項及び第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

3 第1項による単位認定基準については、別に定める。

(遠隔授業)

第31条の2 学長は、教育上有益と認めるときは、多様なメディアを高度に利用して、教室等以外の場所で学生に授業科目を履修させることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第32条 教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した単位(次項の規定により修得した単位を含む。)を、本学に入学した後の本学における履修により修得したものとみなすことができる。

2 教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を、本学における履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。

3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学及び転入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第30条第1項及び第2項並びに前条第1項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(成績)

第33条 授業科目の成績は、S・A・B・C・Dの5種類の評語をもって表し、S・A・B・Cを合格とする。

第9章 休学、転学、留学、退学、再入学及び除籍

(休学)

第34条 疾病その他特別の理由により、3か月以上修学することができない者は、学長の許可を得て休学することができる。

2 疾病のため修学することが適当でない認められる者については、学長は、休学を命ずることができる。

(休学期間)

第35条 休学期間は半期又は1年とする。ただし、特別の理由がある場合は、休学期間の延長を認めることができる。

- 2 休学期間は、通算して4年を超えることができない。
- 3 休学期間は、第19条の在学期間に算入しない。
- 4 休学期間中にその理由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。

(転学部)

第36条 本学の学生で、他の学部転学部を志願しようとする者があるときは、学長はこれを許可することができる。

- 2 転学部に関する事項は、別に定める。

(留学)

第37条 外国の大学で修学することを志願する者は、教育上有益と認められた場合に限り、学長の許可を得て留学することができる。

前項の許可を得て留学した期間は、1年を限度として第42条に定める在学期間に含めることができる。

(退学)

第38条 退学しようとする者は、理由書を添えて退学願を提出し、学長の許可を受けなければならない。

(再入学)

第39条 前条の規定により退学した者が、再び入学を願い出たときは、学長は、相当年次に再入学を認めることができる。

(除籍)

第40条 次の各号のいずれかに該当する者は、学長が除籍する。

- 一 学費又は在籍料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- 二 第19条に定める在学年限を超えた者
- 三 第35条第2項に定める休学期間を超えてなお修学できない者
- 四 行方不明で失踪の届出があった者
- 五 学長の許可なく、他の大学、短期大学又は高等専門学校に在籍していることが明らかになった者
- 六 本学において修学の意味がないと認められる者

第10章 卒業及び学位

(卒業資格)

第41条 本学において卒業資格を得るためには、別表第1に定める授業科目の中から、別表第3に定める区分に従って、124単位以上を修得しなければならない。

- 2 授業科目の履修方法は、各学部の履修規程の定めるところによる。

(卒業)

第42条 前条に定める授業科目及び単位数を修得した者については、学長が卒業を認定する。

- 2 学長は、卒業を認定した者に対して、卒業証書を授与する。

(卒業の延期)

第42条の2 前条第1項の規定にかかわらず、卒業に必要な要件を満たした者のうち、引き続き本学に在学することを願い出たときは、第16条に規定する学期を単位として、学長が卒業の延期を許可

することができる。

2 卒業の延期に関する事項は、別に定める。

(学位)

第43条 法学部を卒業した者に、学士（法学）の学位を授与する。

2 スポーツ健康学部を卒業した者に、学士（スポーツ健康学）の学位を授与する。

第11章 賞罰

(表彰)

第44条 学生として表彰に値する行為があった者は、学長が表彰することができる。

(懲戒)

第45条 本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は、学長が懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行う。

一 性行不良で改善の見込みがない者

二 正当な理由がなく、出席常でない者

三 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

四 学力劣等で成業の見込みがない者

4 停学が3か月以上にわたるときは、その期間は在学年数に算入しない。

第12章 研究生、科目等履修生、特別聴講生及び外国人留学生

(研究生)

第46条 学長は、特定の専門分野について研究することを志願する者があるときは、教育研究に支障のない場合に限り、研究生として入学を許可することができる。

2 研究生を志願することのできる者は、大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者とする。

3 研究期間は1年とする。ただし、特別の理由がある場合は、その期間を更新することができる。

(科目等履修生)

第47条 学長は、本学の学生以外の者で、本学において1又は2以上の授業科目を履修することを志願する者があるときは、教育研究に支障のない場合に限り、科目等履修生として入学を許可することができる。

2 前項の規定により、履修した者に対して、単位を与えることができる。

3 単位の授与については、第28条の規定を準用する。

4 科目等履修生に関する事項は、別に定める。

(特別聴講生)

第48条 学長は、他の大学の学生で、本学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他大学との協議に基づき、特別聴講生として入学を許可することができる。

2 特別聴講生に関する事項は、別に定める。

(外国人留学生)

第49条 学長は、外国人で、本学に入学を志願する者があるときは、外国人留学生として入学を許可することができる。

- 2 外国人留学生に関する事項は、別に定める。

第13章 学費、在籍料及び検定料

(学費及び在籍料)

第50条 学費及び在籍料は、別表第4の定めるところによる。

- 2 学費及び在籍料に関する必要な事項は、別に定める。
- 3 休学する者は、休学期間中、別表第4に定める在籍料を納めなければならない。
- 4 既納の学費及び在籍料は、別に定める場合を除き返還しない。

(卒業を延期する者の学費)

第51条 第42条の2第1項の規定に基づき、卒業を延期する者の学費は、別に定める。

(検定料)

第52条 検定料は、別表第4の定めるところによる。

- 2 検定料に関する必要な事項は、別に定める。

第14章 奨学制度

(特待生)

第53条 学長は、学業又はスポーツ、若しくは文化活動に秀でた学生に対しては、特待生として奨学金を給付することができる。

- 2 特待生に関し必要な事項は、別に定める。

(奨学生)

第54条 入学後、本人の経済事情に変化を生じた学生に対しては、奨学金を貸与することができる。

- 2 奨学生に関し必要な事項は、別に定める。

第15章 公開講座

(公開講座)

第55条 学長は、社会人の教養を高め、文化の向上に資するため、本学に公開講座を開設することができる。

- 2 公開講座に関する科目、聴講料等については、その都度これを定める。

第16章 雑則

(改廃)

第56条 この学則の改廃は、理事会の議を経て行う。

附 則

この学則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。

(学生定員に係る経過措置)

2 改正後の第3条第3項の規定にかかわらず、平成14年3月31日までの間は、法政学科の編入学定員は、昼間主コースにあつては15人、夜間主コースにあつては5人(計20人)とする。

3 (授業科目等に係る経過措置)

平成12年3月31日現在、法政学科に在学中の学生に係る改正後の別表第1及び別表第2の適用について必要な経過措置は、別に定める。

附 則

この学則は、平成12年9月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成13年6月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成13年9月25日から施行する。

附 則

この学則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。

2 改正前の別表第1に掲げる産業・企業調査の科目及び単位数を修得した者は、改正後の別表第1に掲げる産業・企業調査Ⅱの科目及び単位数を修得したものとみなす。

附 則

1 この学則は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成16年3月31日において在学中の学生に係る改正後の別表第1及び別表第3の適用について必要な事項は、教務委員会が定める。

附 則

1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。

2 この学則の施行前に日本史概説Ⅰ、日本史概説Ⅱ、西洋史概説Ⅰ、西洋史概説Ⅱ、東洋史概説Ⅰ、東洋史概説Ⅱ、地理学、地誌、哲学概論又は倫理学概論の授業科目を別表第2の2で定める授業科目として単位を修得した者は、別表第1に定める当該共通科目の単位を修得したものとみなす。

附 則

1 この学則は、平成17年7月1日から施行する。

2 この学則による改正後の平成国際大学学則別表第4は、平成18年4月1日以後の入学者から適用し、平成18年3月31日以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。

2 第3条第3項の法政学科及び法ビジネス学科は、平成19年度から学生募集を停止する。ただし、これらの学科の3年次編入学生の募集停止は、平成21年度からとする。

3 平成19年度以降の入学者(同年度以降の法政学科及び法ビジネス学科への編入学者を除く。)に

については、第3条、第41条、別表第1、別表第2、別表第2の2及び別表第3の規定を次のように読み替えるものとする。

附 則（平成28年学則第1号）

この学則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成30年学則第1号）

この学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和2年規程第2号）

この学則は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和4年規程第6号）

この学則は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和5年規程第1号）

この学則は、令和5年4月1日から施行する。

附 則

1. この学則は、平成31年4月1日から施行する。
2. 平成30年度以前の法学部入学者については、改正後の別表第1、別表第3に関わらず、なお従前の例による。
3. 平成30年度以前の入学者については、改正後の別表第2の2に関わらず、なお従前の例による。

別表第1 (第26条、第41条関係)

法学部 法学科 授業科目表						
	授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
言語系科目	英語1	1		1		同一言語4単位選択必修 (英語5～8を除く)
	英語2	1		1		
	英語3	2		1		
	英語4	2		1		
	英語5	1・2・3・4		1		
	英語6	1・2・3・4		1		
	英語7	1・2・3・4		1		
	英語8	1・2・3・4		1		
	中国語1	1		1		
	中国語2	1		1		
	中国語3	2		1		
	中国語4	2		1		
	韓国語1	1		1		
	韓国語2	1		1		
	韓国語3	2		1		
	韓国語4	2		1		
	ドイツ語1	1		1		
	ドイツ語2	1		1		
	ドイツ語3	2		1		
	ドイツ語4	2		1		
	フランス語1	1		1		
	フランス語2	1		1		
	フランス語3	2		1		
	フランス語4	2		1		
	ロシア語1	1		1		
	ロシア語2	1		1		
ロシア語3	2		1			
ロシア語4	2		1			
	日本語Ⅰ	1・2・3・4		1		留学生のみが履修することができる。
	日本語Ⅱ	1・2・3・4		1		
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		2		
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		2		
共通科目	情報科学概論	1・2・3・4		2		合計20単位以上
	情報リテラシーⅠ	1・2・3・4		1		
	情報リテラシーⅡ	2・3・4		1		
	文学Ⅰ	1・2・3・4		2		
	文学Ⅱ	1・2・3・4		2		
	芸術Ⅰ	1・2・3・4		2		
	芸術Ⅱ	1・2・3・4		2		
	心理学	1・2・3・4		2		
	歴史Ⅰ	1・2・3・4		2		
	歴史Ⅱ	1・2・3・4		2		
	日本語表現論Ⅰ	1・2・3・4		2		
	日本語表現論Ⅱ	1・2・3・4		2		
	思想史Ⅰ	1・2・3・4		2		
	思想史Ⅱ	1・2・3・4		2		
	日本史概説	1・2・3・4		2		
	西洋史概説	1・2・3・4		2		
	東洋史概説	1・2・3・4		2		
	地理学	1・2・3・4		2		
	地誌	1・2・3・4		2		
	哲学概論	1・2・3・4		2		
	倫理学概論	1・2・3・4		2		
	自然科学概論Ⅰ	1・2・3・4		2		
	自然科学概論Ⅱ	1・2・3・4		2		

	数と論理Ⅰ	1・2・3・4	2			
	数と論理Ⅱ	1・2・3・4	2			
	健康とスポーツ	2・3・4	2			
	スポーツ科学概論	1・2・3・4	2			
	健康教育学	2・3・4	2			
	スポーツ実習Ⅰ	1・2・3・4	1			
	スポーツ実習Ⅱ	2・3・4	1			
	スポーツ実習Ⅲ	2・3・4	1			
	スポーツ実習Ⅳ	2・3・4	1			
	キャリア形成と進路	1・2・3・4	2			
	産業・企業分析	2・3・4	2			
	就職実践演習Ⅰ	2・3・4	1			
	就職実践演習Ⅱ	2・3・4	1			
	企業インターンシップ	2・3・4	1			
	教職演習	2・3・4	1			
法学部 法学科 授業科目表						
授業科目の名称		授業を 行う年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
基礎 科目	法学	1	2			必修14単位を含め、 合計22単位以上
	政治学Ⅰ	1	2			
	政治学Ⅱ	2		2		
	経済学Ⅰ	1	2			
	経済学Ⅱ	2		2		
	経済学Ⅲ	2		2		
	憲法Ⅰ	1	2			
	憲法Ⅱ	1	2			
	憲法Ⅲ	2		2		
	民法Ⅰ	1	2			
	民法Ⅱ	1	2			
	民法Ⅲ	2		2		
	刑法Ⅰ	1		2		
	刑法Ⅱ	2		2		
	日本政治史	1		2		
	経営学	1		2		
	社会学	1		2		
	現代社会論	1		2		
	商法Ⅰ	2		2		
	行政法Ⅰ	2		2		
行政学	2		2			
国際政治	2		2			
経済政策	2		2			
日本経済論	2		2			
国際経済論	2		2			
専 門 科 目	民法Ⅳ	3・4		2		自コース20単位を含め、 合計36単位以上
	民法Ⅴ	3・4		2		
	民法Ⅵ	3・4		2		
	民事訴訟法Ⅰ	3・4		2		
	民事訴訟法Ⅱ	3・4		2		
	刑事訴訟法	3・4		2		
	国際法	3・4		2		
	国際私法	3・4		2		
	EU法	3・4		2		
	税法	3・4		2		
	刑事政策	3・4		2		
	行政法Ⅱ	3・4		2		
	法制史	3・4		2		
	商法Ⅱ	3・4		2		
	商法Ⅲ	3・4		2		
	商法Ⅳ	3・4		2		
	商法Ⅴ	3・4		2		
	労働法	3・4		2		
経済法	3・4		2			
知的財産法	3・4		2			
消費者保護法	3・4		2			
労働法特講	3・4		2			

発展科目	国際法特講	3・4		2	
	憲法特講	3・4		2	
	民法特講	3・4		2	
	刑法特講	3・4		2	
	商法特講	3・4		2	
	行政法特講	3・4		2	
	発展演習	3・4		2	
	政経コース	日本政治論	3・4		2
政治思想史Ⅰ		3・4		2	
政治思想史Ⅱ		3・4		2	
政治社会学		3・4		2	
社会調査		3・4		2	
地方自治論		3・4		2	
財政学		3・4		2	
社会保障論		3・4		2	
福祉政策論		3・4		2	
外交史		3・4		2	
地域研究(米国)		3・4		2	
地域研究(英国)		3・4		2	
地域研究(欧州)		3・4		2	
地域研究(中国)		3・4		2	
地域研究(アジア)		3・4		2	
地域研究(ロシア)		3・4		2	
比較政治		3・4		2	
国際機構論		3・4		2	
安全保障論		3・4		2	
金融論		3・4		2	
企業論		3・4		2	
ビジネス経済学		3・4		2	
人的資源論		3・4		2	
マーケティング論		3・4		2	
会計学		3・4		2	
簿記		3・4		2	
政治学特講	3・4		2		
地域研究特講	3・4		2		
経済学特講	3・4		2		
発展演習	3・4		2		
キャリア科目	地方公務員論	1・2		2	6単位以上
	警察・消防概論	1・2		2	
	特殊演習	1・2		2	
	ビジネス特講	1・2		2	
	論文指導Ⅰ	3・4		2	
	論文指導Ⅱ	3・4		2	
演習科目	基礎演習ⅠA	1	1		必修12単位
	基礎演習ⅠB	1	1		
	基礎演習ⅡA	2	1		
	基礎演習ⅡB	2	1		
	研究会Ⅰ	3	4		
	研究会Ⅱ	4	4		

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 授業科目表					
授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			備考
		必修	選択	自由	
英語1	1		1		4単位(選択必修4単位含む) (英語5～8を除く)
英語2	1		1		
英語3	2		1		
英語4	2		1		
英語5	1・2・3・4		1		
英語6	1・2・3・4		1		
英語7	1・2・3・4		1		
英語8	1・2・3・4		1		
韓国語1	1		1		
韓国語2	1		1		
韓国語3	2		1		
韓国語4	2		1		
中国語1	1		1		

言語系科目	中国語2	1		1	
	中国語3	2		1	
	中国語4	2		1	
	ドイツ語1	1		1	
	ドイツ語2	1		1	
	ドイツ語3	2		1	
	ドイツ語4	2		1	
	フランス語1	1		1	
	フランス語2	1		1	
	フランス語3	2		1	
	フランス語4	2		1	
	ロシア語1	1		1	
	ロシア語2	1		1	
	ロシア語3	2		1	
	ロシア語4	2		1	
共通科目	日本語Ⅰ	1・2・3・4		1	留学生のみが履修することができる。
	日本語Ⅱ	1・2・3・4		1	
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		2	
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		2	
共通科目	情報科学概論	1・2・3・4		2	20単位（必修2単位含む）
	情報リテラシーⅠ	1・2・3・4	1		
	情報リテラシーⅡ	2・3・4	1		
	数と論理Ⅰ	1・2・3・4		2	
	数と論理Ⅱ	1・2・3・4		2	
	自然科学概論Ⅰ	1・2・3・4		2	
	自然科学概論Ⅱ	1・2・3・4		2	
	文学Ⅰ	1・2・3・4		2	
	文学Ⅱ	1・2・3・4		2	
	歴史Ⅰ	1・2・3・4		2	
	歴史Ⅱ	1・2・3・4		2	
	芸術Ⅰ	1・2・3・4		2	
	芸術Ⅱ	1・2・3・4		2	
	日本語表現論Ⅰ	1・2・3・4		2	
	日本語表現論Ⅱ	1・2・3・4		2	
	心理学	1・2・3・4		2	
	思想史Ⅰ	1・2・3・4		2	
	思想史Ⅱ	1・2・3・4		2	
	社会学	1・2・3・4		2	
	キャリア形成と進路	1・2・3・4		2	
	発達心理学	1・2・3・4		2	
	教育文化論	1・2・3・4		2	
	産業・企業分析	2・3・4		2	
	健康とスポーツ	2・3・4		2	
	日本国憲法	1・2・3・4		2	
	民法入門	1・2・3・4		2	
	経済学	1・2・3・4		2	
政治学	1・2・3・4		2		
比較政治	1・2・3・4		2		

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 授業科目表

授業科目の名称	授業を行う年次	単位数			備考
		必修	選択	自由	
スポーツ健康科学論	1	2			16単位 (必修4単位、選択必修5単位含む)
教育現場と法	1		2		
対人関係論	1	2			
レクリエーション論	1		2		
解剖学・機能解剖学	1		2		
生涯スポーツ論	1・2		2		
調査・分析法	1・2		2		
国際貢献論	1・2		2		
精神保健	1・2		2		
福祉政策論	1・2		2		
スポーツ文化政策論	1・2		2		
スポーツ栄養学Ⅰ	1・2		2		
健康づくり運動の理論と実践Ⅰ	1・2		2		
健康づくり運動の理論と実践Ⅱ	1・2		2		
健康づくり運動の理論と実践Ⅲ	1・2		2		
スポーツ実習（体づくり運動）	1・2		1		
スポーツ実習（体操・器械体操）	1・2		1		
スポーツ実習（陸上競技）	1・2		1		

	スポーツ実習（水泳）	1・2		1	13科目の中から5単位以上を選択必修	
	スポーツ実習（球技）	1・2		1		
	スポーツ実習（サッカー）	1・2		1		
	スポーツ実習（バレーボール）	1・2		1		
	スポーツ実習（バスケットボール）	1・2		1		
	スポーツ実習（テニス）	1・2		1		
	スポーツ実習（柔道Ⅰ）	1・2		1		
	スポーツ実習（柔道Ⅱ）	1・2		1		
	スポーツ実習（ダンス）	1・2		1		
	スポーツ実習（野外活動）	1・2		1		
健康行動学	2		2			
専門科目	応用・展開科目	生理学	2		2	48単位 (必修10単位、選択必修5単位含む)
		運動生理学	2	2	2	
		スポーツ心理学	2		2	
		運動学	2	2		
		スポーツ栄養学Ⅱ	2		2	
		トレーニング論Ⅰ	2		2	
		トレーニング論Ⅱ	2		2	
		少子・高齢社会論	2		2	
		衛生学・公衆衛生学	2		2	
		スポーツ社会学	2		2	
		スポーツ史	2		2	
		コーチング論Ⅰ	2	2		
		身体表現論	2	2		
		スポーツと法Ⅰ	2		2	
		スポーツと法Ⅱ	3・4		2	
		スポーツ哲学	3・4		2	
		健康管理学	3・4		2	
		バイオメカニクス	3・4		2	
		トレーニング論Ⅲ	3・4		2	
		スポーツマネジメント論	3・4		2	
		学校保健	3・4		2	
		救急処置法	3・4		2	
		コーチング論Ⅱ	3・4		2	
		スポーツと国際協力	3・4		2	
		スポーツと国際組織	3・4		2	
		アダプテッド・スポーツ論	3・4		2	
		スポーツ地域開発論	3・4		2	
		発育発達論Ⅰ	3・4	2		
		発育発達論Ⅱ	3・4		2	
体力測定・評価法	3・4		2			
スポーツ情報戦略論	3・4		2			
スポーツ指導審判論	3・4		2			
		リハビリテーション論Ⅰ	3・4		2	}2科目の中から2単位以上を選択必修 }5科目の中から2単位以上を選択必修 }2科目の中から1単位以上を選択必修
		リハビリテーション論Ⅱ	3・4		2	
		スポーツ医学Ⅰ	3・4		2	
		スポーツ医学Ⅱ	3・4		2	
		サッカー指導方法論Ⅰ	3・4		2	
		サッカー指導方法論Ⅱ	3・4		2	
		地域と行政	3・4		2	
		地域と経済	3・4		2	
		インターンシップ実習Ⅰ（レクリエーション）	3・4		2	
		インターンシップ実習Ⅱ（アダプテッド・スポーツ）	3・4		2	
		インターンシップ実習Ⅲ（スポーツマネジメント）	3・4		2	
		インターンシップ実習Ⅳ（スポーツ地域開発・生涯スポーツ）	3・4		2	
		インターンシップ実習Ⅴ（コーチング）	3・4		2	
		スポーツ指導実習（児童期スポーツの基礎）	3・4		1	
コミュニケーション実習a	2		1			
コミュニケーション実習b	2		1			
演習科目		基礎演習ⅠA	1	1		12単位（必修12単位含む）
		基礎演習ⅠB	1	1		
		基礎演習ⅡA	2	1		
		基礎演習ⅡB	2	1		
		就職実践演習Ⅰ	2・3・4		1	
		就職実践演習Ⅱ	2・3・4		1	
		特殊演習	2・3・4		2	
		研究会	3～4	8		

別表第2 (第26条の2関係)

学部	学 科	免許状の種類	教 科
法学部	法学科	中学校教諭一種免許状	社 会
		高等学校教諭一種免許状	公 民
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	中学校教諭一種免許状	保健体育
		高等学校教諭一種免許状	保健体育

別表第2の2 (第26条の2関係)

法学部及びスポーツ健康学部						
授業科目の名称		授業を 行う年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
教 職 課 程	教職論	1・2		2		中免2科目（社会科指導法を含む）必修、高免1科目（社会科 公民科指導法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲから選 択）必修
	教育基礎論	1・2		2		
	教育心理学	1・2		2		
	発達心理学	1・2・3・4		2		
	教育制度論	1・2		2		
	教育課程論	2・3		2		
	社会科指導法	2・3		2		
	社会科公民科指導法Ⅰ	2・3		2		
	社会科公民科指導法Ⅱ	2・3		2		
	社会科公民科指導法Ⅲ	2・3		2		
	保健体育科指導法Ⅰ	2・3		2		
	保健体育科指導法Ⅱ	2・3		2		
	保健体育科指導法Ⅲ	2・3		2		
	保健体育科指導法Ⅳ	2・3		2		
	道徳教育論	1・2		2		中免のみ必修
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1・2		2		
	教育方法論	2・3		2		
	生徒指導論・進路指導	1・2		2		
	教育相談	1・2		2		
	教育実習事前及び事後指導	3～4		1		
教育実習Ⅰ	4		4		中免のみ必修 高免のみ必修	
教育実習Ⅱ	4		2			
教職実践演習（中・高）	4		2			
特別支援教育入門	2		2			
学校インターンシップ	2・3		1			

別表第3 (第41条関係)

法学部 法学科卒業資格			
科 目		卒業に必要な単位数	備 考
言語系科目		4単位以上	同一言語4単位選択必修を含む
共通科目		20単位以上	
専 門 科 目	基礎科目		22単位以上 必修14単位を含む
	発 展 科 目	法律コース 又は 政経コース	36単位以上 選択するコースの科目20単位以上を含む。
		キャリア科目	6単位以上
演 習 科 目		12単位以上	必修12単位
合 計		124単位以上	各科目分類の卒業必要単位を満たしたうえで、別に定める履修モデルを基本に合計124単位以上を履修する。

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科卒業資格			
科 目		卒業に必要な単位数	備 考
言語系科目		4 単位以上	4単位選択必修を含む
共通科目		20 単位以上	必修2単位を含む
専 門 科 目	専門基礎科目	16 単位以上	必修4単位、選択必修5単位を含む
	応用・展開科目	48 単位以上	必修10単位、選択必修5単位を含む
演 習 科 目		12 単位以上	必修12単位を含む
合 計		124 単位以上	各科目分類の卒業必要単位を満たしたうえで、別に定める履修モデルを基本に合計124単位以上を履修する。

別表第4 (第50条関係)

- 1 検定料 35,000円 (大学入試センター試験利用入試は16,000円)
- 2 入学金、授業料等の納付金額

法学部	
区 分	納付金額
入 学 金	320,000円
授 業 料 (年額)	624,000円
施設設備費 (年額)	260,000円
教育充実費 (年額)	76,000円

スポーツ健康学部	
区 分	納付金額
入 学 金	320,000円
授 業 料 (年額)	624,000円
施設設備費 (年額)	260,000円
教育充実費 (年額)	76,000円
実験実習費 (年額)	100,000円

附 則（令和3年 規程第1号）

1. この学則は、令和3年4月1日から施行する。
2. 令和2年度以前の入学者については、改正後の別表第1、別表第3に関わらず、なお従前の例による。

別表第1 （第26条、第41条関係）

法学部 法学科 授業科目表							
授業科目の名称		授業を行う年次	単位数			備考	
			必修	選択	自由		
言語科目群	英語1	1		1		同一言語4単位選択必修 (英語5～8を除く)	
	英語2	1		1			
	英語3	2		1			
	英語4	2		1			
	英語5	1・2・3・4		1			
	英語6	1・2・3・4		1			
	英語7	1・2・3・4		1			
	英語8	1・2・3・4		1			
	中国語1	1		1			
	中国語2	1		1			
	中国語3	2		1			
	中国語4	2		1			
	韓国語1	1		1			
	韓国語2	1		1			
	韓国語3	2		1			
	韓国語4	2		1			
	ドイツ語1	1		1			
	ドイツ語2	1		1			
	ドイツ語3	2		1			
	ドイツ語4	2		1			
	フランス語1	1		1			
	フランス語2	1		1			
	フランス語3	2		1			
	フランス語4	2		1			
	ロシア語1	1		1			
	ロシア語2	1		1			
	ロシア語3	2		1			
	ロシア語4	2		1			
	日本語Ⅰ	1・2・3・4		1		留学生のみが履修することができる。	
	日本語Ⅱ	1・2・3・4		1			
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		2			
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		2			
共通科目	自然科学系	データサイエンス入門	1・2・3・4	2		教養科目群、キャリア科目群から合計24単位以上 (自然科学系6単位以上(必修2単位含む)、人文・社会科学系6単位以上、キャリア科目群6単位を含む)	
		情報リテラシーⅠ	1・2・3・4		1		
		情報リテラシーⅡ	2・3・4		1		
		自然科学概論Ⅰ	1・2・3・4		2		
		自然科学概論Ⅱ	1・2・3・4		2		
		数と論理Ⅰ	1・2・3・4		2		
		数と論理Ⅱ	1・2・3・4		2		
		健康とスポーツ	2・3・4		2		
		スポーツ実習Ⅰ	1・2・3・4		1		
		スポーツ実習Ⅱ	2・3・4		1		
	スポーツ実習Ⅲ	2・3・4		1			
	スポーツ実習Ⅳ	2・3・4		1			
	環境学	1・2・3・4		2			
	教養科目群	人文・社会科学系	文学Ⅰ	1・2・3・4		2	
			文学Ⅱ	1・2・3・4		2	
			芸術Ⅰ	1・2・3・4		2	
			芸術Ⅱ	1・2・3・4		2	
			心理学	1・2・3・4		2	
		人文・社会科学系	歴史Ⅰ	1・2・3・4		2	
			歴史Ⅱ	1・2・3・4		2	
日本語表現論Ⅰ			1・2・3・4		2		
日本語表現論Ⅱ			1・2・3・4		2		
思想史Ⅰ			1・2・3・4		2		
人文・社会科学系	思想史Ⅱ	1・2・3・4		2			
	日本史概説	1・2・3・4		2			
	西洋史概説	1・2・3・4		2			
	東洋史概説	1・2・3・4		2			
	地理学	1・2・3・4		2			
人文・社会科学系	地誌	1・2・3・4		2			
	哲学概論	1・2・3・4		2			
	倫理学概論	1・2・3・4		2			
	教育文化論	1・2・3・4		2			
	日本国憲法	1・2・3・4		2			

		社会学概論	1・2・3・4		2	
キャリア 科目群		キャリア形成と進路	1・2・3・4		2	
		産業・企業分析	2・3・4		2	
		警察・消防概論	1・2・3・4		2	
		ビジネス特講	2・3・4		2	
		特殊演習	1・2・3・4		2	
		就職実践演習Ⅰ	2・3・4		1	
		就職実践演習Ⅱ	2・3・4		1	
		企業インターンシップ	2・3・4		1	
基礎 科目		法学	1	2		必修14単位を含む、合計22単位以上
		政治学Ⅰ	1	2		
		政治学Ⅱ	2		2	
		経済学Ⅰ	1	2		
		経済学Ⅱ	2		2	
		経済学Ⅲ	2		2	
		憲法Ⅰ	1	2		
		憲法Ⅱ	1	2		
		憲法Ⅲ	2		2	
		民法Ⅰ	1	2		
		民法Ⅱ	1	2		
		民法Ⅲ	2		2	
		民法Ⅳ	2		2	
		民法Ⅴ	2		2	
		刑法Ⅰ	1	2		
		刑法Ⅱ	2		2	
		日本政治史	1		2	
		経営学	1		2	
		社会学	1		2	
		メディア社会論	2		2	
		商法Ⅰ	2		2	
		行政法Ⅰ	2		2	
		行政学	2		2	
	国際政治	2		2		
	経済政策	2		2		
	日本経済論	2		2		
	国際経済論	2		2		
	地方公務員論	1・2		2		
専門 科目	法律 コース	民法Ⅵ	3・4		2	自コースから20単位を含め、合計36単位以上
		民事訴訟法Ⅰ	3・4		2	
		民事訴訟法Ⅱ	3・4		2	
		刑事訴訟法	3・4		2	
		国際法	3・4		2	
		国際私法	3・4		2	
		EU法	3・4		2	
		税法	3・4		2	
		刑事政策	3・4		2	
		行政法Ⅱ	3・4		2	
		法制史	3・4		2	
		商法Ⅱ	3・4		2	
		商法Ⅲ	3・4		2	
		商法Ⅳ	3・4		2	
	商法Ⅴ	3・4		2		
	労働法	3・4		2		
	経済法	3・4		2		
	知的財産法	3・4		2		
	消費者保護法	3・4		2		
	労働法特講	3・4		2		
	国際法特講	3・4		2		
	憲法特講	3・4		2		
	法律 コース	民法法特講	3・4		2	
		刑事法特講	3・4		2	
		商法特講	3・4		2	
		行政法特講	3・4		2	
		発展演習	3・4		2	
論文指導Ⅰ		3・4		2		
論文指導Ⅱ		3・4		2		
発展 科目		日本政治論	3・4		2	
		政治思想史Ⅰ	3・4		2	
		政治思想史Ⅱ	3・4		2	
	政治社会学	3・4		2		
	社会調査	3・4		2		
	地方自治論	3・4		2		
	財政学	3・4		2		
	社会保障論	3・4		2		
		福祉政策論	3・4		2	

政 経 コ ー ス	外交史	3・4	2		
	地域研究 (米国)	3・4	2		
	地域研究 (英国)	3・4	2		
	地域研究 (欧州)	3・4	2		
	地域研究 (中国)	3・4	2		
	地域研究 (アジア)	3・4	2		
	地域研究 (ロシア)	3・4	2		
	比較政治	3・4	2		
	国際機構論	3・4	2		
	安全保障論	3・4	2		
	金融論	3・4	2		
	企業論	3・4	2		
	ビジネス経済学	3・4	2		
	人的資源論	3・4	2		
	マーケティング論	3・4	2		
	会計学	3・4	2		
	簿記	3・4	2		
	政治学特講	3・4	2		
	地域研究特講	3・4	2		
	経済学特講	3・4	2		
	発展演習	3・4	2		
	論文指導 I	3・4	2		
	論文指導 II	3・4	2		
演 習 科 目	基礎演習 I A	1	1		必修12単位
	基礎演習 I B	1	1		
	基礎演習 II A	2	1		
	基礎演習 II B	2	1		
	研究会 I A	3	2		
	研究会 I B	3	2		
	研究会 II A	4	2		
	研究会 II B	4	2		

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 授業科目表							
授業科目の名称		授業を行う年次	単位数			備考	
			必修	選択	自由		
言語科目群	英語1	1		1		同一言語4単位選択必修 (英語5～8を除く)	
	英語2	1		1			
	英語3	2		1			
	英語4	2		1			
	英語5	1・2・3・4		1			
	英語6	1・2・3・4		1			
	英語7	1・2・3・4		1			
	英語8	1・2・3・4		1			
	韓国語1	1		1			
	韓国語2	1		1			
	韓国語3	2		1			
	韓国語4	2		1			
	中国語1	1		1			
	中国語2	1		1			
	中国語3	2		1			
	中国語4	2		1			
	ドイツ語1	1		1			
	ドイツ語2	1		1			
	ドイツ語3	2		1			
	ドイツ語4	2		1			
	フランス語1	1		1			
	フランス語2	1		1			
	フランス語3	2		1			
	フランス語4	2		1			
	ロシア語1	1		1			
	ロシア語2	1		1			
	ロシア語3	2		1			
	ロシア語4	2		1			
	日本語Ⅰ	1・2・3・4		1			留学生のみが履修することができる。
	日本語Ⅱ	1・2・3・4		1			
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		2			
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		2			
共通科目	自然科学系	データサイエンス入門	1・2・3・4	2		教養科目群、キャリア科目群から合計24単位以上 (自然科学系6単位以上(必修4単位含む)、人文・社会科学系6単位以上、キャリア科目群6単位を含む)	
		情報リテラシーⅠ	1・2・3・4	1			
		情報リテラシーⅡ	2・3・4	1			
		健康とスポーツ	1・2・3・4		2		
		数と論理Ⅰ	1・2・3・4		2		
		数と論理Ⅱ	1・2・3・4		2		
		自然科学概論Ⅰ	1・2・3・4		2		
		自然科学概論Ⅱ	1・2・3・4		2		
		スポーツ実習Ⅰ	1・2・3・4		1		
		スポーツ実習Ⅱ	1・2・3・4		1		
		スポーツ実習Ⅲ	1・2・3・4		1		
		スポーツ実習Ⅳ	1・2・3・4		1		
		環境学	1・2・3・4		2		
		教養科目群	人文・社会科学系	文学Ⅰ	1・2・3・4		
	文学Ⅱ			1・2・3・4			2
	芸術Ⅰ			1・2・3・4			2
	芸術Ⅱ			1・2・3・4			2
	心理学			1・2・3・4			2
	歴史Ⅰ			1・2・3・4			2
	歴史Ⅱ			1・2・3・4			2
	日本語表現論Ⅰ			1・2・3・4			2
	日本語表現論Ⅱ			1・2・3・4			2
	思想史Ⅰ			1・2・3・4			2
	思想史Ⅱ			1・2・3・4			2
	教育文化論			1・2・3・4			2
	日本国憲法			1・2・3・4			2
	日本史概説	1・2・3・4		2			
西洋史概説	1・2・3・4		2				
東洋史概説	1・2・3・4		2				
社会学概論	1・2・3・4		2				
地理学	1・2・3・4		2				
地誌	1・2・3・4		2				
哲学概論	1・2・3・4		2				
倫理学概論	1・2・3・4		2				
キャリア科目群	キャリア形成と進路	1・2・3・4		2			
	産業・企業分析	2・3・4		2			
	警察・消防概論	1・2・3・4		2			
	ビジネス特講	2・3・4		2			
	特殊演習	1・2・3・4		2			
	就職実践演習Ⅰ	2・3・4		1			
	就職実践演習Ⅱ	2・3・4		1			
企業インターンシップ	2・3・4		1				
	スポーツ健康科学論	1	2		16単位		

基礎科目	対人関係論	1	2		(必修4単位、選択必修5単位含む)
	レクリエーション論	2		2	
	解剖学・機能解剖学	1		2	
	生涯スポーツ論	1・2		2	
	スポーツ文化政策論	1・2		2	
	調査・分析法	1・2		2	
	スポーツ栄養学Ⅰ	1・2		2	
	スポーツ哲学	1		2	
	体づくり運動	1・2		1	
	器械運動	1・2		1	
	陸上競技	1・2		1	
	水泳	1・2		1	
	球技	1・2		1	
	サッカー	1・2		1	
	バレーボール	1・2		1	
	バスケットボール	1・2		1	
	テニス	1・2		1	
	柔道Ⅰ	1・2		1	
	柔道Ⅱ	1・2		1	
	ダンス	1・2		1	
	野外活動	1・2		1	
	健康づくり運動の理論と実践Ⅰ	1		2	
	健康づくり運動の理論と実践Ⅱ	2		2	
	健康づくり運動の理論と実践Ⅲ	2		2	
生理学	2		2		
スポーツ心理学	2		2		
専門科目	運動生理学	2	2		48単位 (必修11単位含む)
	運動学	2	2		
	スポーツ栄養学Ⅱ	2		2	
	トレーニング論Ⅰ	2		2	
	トレーニング論Ⅱ	2		2	
	衛生学・公衆衛生学	2		2	
	健康行動学	2		2	
	スポーツ社会学	2		2	
	スポーツ史	2		2	
	健康管理学	3・4		2	
	バイオメカニクス	3		2	
	トレーニング論Ⅲ	3・4		2	
	スポーツマネジメント論	3		2	
	学校保健	3		2	
	精神保健	3		2	
	救急処置法	3・4		2	
	コーチング論Ⅰ	2	2		
	コーチング論Ⅱ	3・4		2	
	スポーツと国際関係	3・4		2	
	アダプテッド・スポーツ論	3・4		2	
	スポーツ地域開発論	3・4		2	
	発育発達論	3	2		
	体力測定・評価法	3・4		2	
	スポーツ情報戦略論	3・4		2	
	身体表現論	2	2		
	スポーツ指導審判論	3・4		2	
	リハビリテーション論	3・4		2	
	リハビリテーション実習	3・4		1	
	スポーツ医学Ⅰ	3・4		2	
	スポーツ医学Ⅱ	3・4		2	
	サッカー指導実習Ⅰ	3・4		1	
	サッカー指導実習Ⅱ	3・4		1	
	地域スポーツと行政	3・4		2	
	児童期のスポーツ指導実習	3・4		1	
	コミュニケーション実習	3	1		
	eスポーツと心の健康	2・3・4		2	
	スポーツ・インターンシップ実習	2・3・4		2	
	保健体育教職特講Ⅰ	3		2	
	保健体育教職特講Ⅱ	3		2	
	健康運動特講Ⅰ	3		2	
	健康運動特講Ⅱ	4		2	
	健康運動指導実習	3		1	
教職体育実技	4		1		
現場実習Ⅰ(障がい者スポーツ)	4		2		
現場実習Ⅱ(フィットネス)	4		2		
演習科目	基礎演習ⅠA	1	1		12単位(必修12単位含む)
	基礎演習ⅠB	1	1		
	基礎演習ⅡA	2	1		
	基礎演習ⅡB	2	1		
	研究会ⅠA	3	2		
	研究会ⅠB	3	2		
	研究会ⅡA	4	2		
	研究会ⅡB	4	2		

別表第2 (第26条の2関係)

学部	学 科	免許状の種類	教 科
法学部	法学科	中学校教諭一種免許状	社 会
		高等学校教諭一種免許状	公 民
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	中学校教諭一種免許状	保健体育
		高等学校教諭一種免許状	保健体育

別表第2の2 (第26条の2関係)

法学部及びスポーツ健康学部						
	授業科目の名称	授業を 行う年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
教 職 課 程	教職論	1・2			2	中免4科目必修、高免3科目(社会科指導法を除く)必修
	教育基礎論	1・2			2	
	教育心理学	1・2			2	
	発達心理学	1・2・3・4			2	
	教育制度論	1・2			2	
	教育課程論	2・3			2	
	社会科指導法	2・3			2	
	社会科公民科指導法Ⅰ	2・3			2	
	社会科公民科指導法Ⅱ	2・3			2	
	社会科公民科指導法Ⅲ	2・3			2	
	保健体育科指導法Ⅰ	2・3			2	
	保健体育科指導法Ⅱ	2・3			2	
	保健体育科指導法Ⅲ	2・3			2	
	保健体育科指導法Ⅳ	2・3			2	
	道徳教育論	1・2			2	中免のみ必修
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1・2			2	
	教育方法論	2・3			2	中免のみ必修 高免のみ必修
	生徒指導論・進路指導	1・2			2	
	教育相談	1・2			2	
	教育実習事前及び事後指導	3～4			1	
	教育実習Ⅰ	4			4	
	教育実習Ⅱ	4			2	
	教職実践演習(中・高)	4			2	
特別支援教育入門	2			2		
学校インターンシップ	2・3			1		

別表第3 (第41条関係)

法学部 法学科卒業資格			
科 目		卒業に必要な単位数	備 考
共通科目	言語科目群		4 単位以上 同一言語4単位選択必修を含む
	教養科目群	自然科学系	24 単位以上 自然科学系6単位以上（必修2単位含む）、人文・社会科学系6単位以上、キャリア科目群6単位以上
		人文・社会科学系	
キャリア科目群			
専門科目	基礎科目		2 2 単位以上 必修14単位を含む
	発展科目	法律コース 又は 政経コース	3 6 単位以上 選択するコースの科目20単位以上を含む。
		演習科目	
合 計		1 2 4 単位以上	各科目分類の卒業必要単位を満たしたうえで、別に定める履修モデルを基本に合計124単位以上を履修する。

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科卒業資格			
科 目		卒業に必要な単位数	備 考
共通科目	言語科目群		4 単位以上 同一言語4単位選択必修を含む
	教養科目群	自然科学系	24 単位以上 自然科学系6単位以上（必修4単位含む）、人文・社会科学系6単位以上、キャリア科目群6単位以上
		人文・社会科学系	
キャリア科目群			
専門科目	基礎科目		1 6 単位以上 必修4単位、選択必修5単位を含む
	発展科目		4 8 単位以上 必修11単位を含む
	演習科目		1 2 単位以上 必修12単位を含む
合 計		1 2 4 単位以上	各科目分類の卒業必要単位を満たしたうえで、別に定める履修モデルを基本に合計124単位以上を履修する。

別表第4 (第50条関係)

- 1 検定料 35,000円 (大学入試共通テスト利用入試は16,000円)
- 2 入学金、授業料等の納付金額

法学部	
区 分	納付金額
入 学 金	320,000円
授 業 料 (年額)	624,000円
施設設備費 (年額)	260,000円
教育充実費 (年額)	76,000円

スポーツ健康学部	
区 分	納付金額
入 学 金	320,000円
授 業 料 (年額)	624,000円
施設設備費 (年額)	260,000円
教育充実費 (年額)	76,000円
実験実習費 (年額)	100,000円

附 則（令和4年規程第6号・令和5年 規程第1号）

1. この学則は、令和5年4月1日から施行する。
2. 令和4年度以前の入学者については、改正後の別表第1、別表第2の2、別表3に関わらず、なお従前の例による。
3. 前項に規定する学生については、改正後の別表第1、別表2の2の授業科目表に係る科目の履修も認めること、その他の措置を別に定めることができる。

別表第1 （第26条、第41条関係）

法学部 法学科 授業科目表								
授業科目の名称		授業を行う年次	単位数			備考		
			必修	選択	自由			
言語科目群	英語1	1		1		同一言語4単位選択必修 (英語5～8を除く)		
	英語2	1		1				
	英語3	2		1				
	英語4	2		1				
	英語5	1・2・3・4		1				
	英語6	1・2・3・4		1				
	英語7	1・2・3・4		1				
	英語8	1・2・3・4		1				
	中国語1	1		1				
	中国語2	1		1				
	中国語3	2		1				
	中国語4	2		1				
	韓国語1	1		1				
	韓国語2	1		1				
	韓国語3	2		1				
	韓国語4	2		1				
	ドイツ語1	1		1				
	ドイツ語2	1		1				
	ドイツ語3	2		1				
	ドイツ語4	2		1				
	フランス語1	1		1				
	フランス語2	1		1				
	フランス語3	2		1				
	フランス語4	2		1				
日本語Ⅰ	1・2・3・4		1		留学生のみが履修することができる。			
日本語Ⅱ	1・2・3・4		1					
日本事情Ⅰ	1・2・3・4		2					
日本事情Ⅱ	1・2・3・4		2					
共通科目	自然科学系	データサイエンス入門	1・2・3・4	2		教養科目群、キャリア科目群から合計24単位以上 (自然科学系6単位以上(必修2単位含む)、人文・社会科学系6単位以上、キャリア科目群6単位を含む)		
		情報リテラシーⅠ	1・2・3・4		1			
		情報リテラシーⅡ	2・3・4		1			
		自然科学概論Ⅰ	1・2・3・4		2			
		自然科学概論Ⅱ	1・2・3・4		2			
		数と論理Ⅰ	1・2・3・4		2			
		数と論理Ⅱ	1・2・3・4		2			
		健康とスポーツ	2・3・4		2			
		スポーツ実習Ⅰ	1・2・3・4		1			
		スポーツ実習Ⅱ	2・3・4		1			
		スポーツ実習Ⅲ	2・3・4		1			
		スポーツ実習Ⅳ	2・3・4		1			
		環境学	1・2・3・4		2			
		教養科目群	人文・社会科学系	文学Ⅰ	1・2・3・4			2
				文学Ⅱ	1・2・3・4			2
				芸術Ⅰ	1・2・3・4			2
芸術Ⅱ	1・2・3・4				2			
心理学	1・2・3・4				2			
歴史Ⅰ	1・2・3・4				2			
歴史Ⅱ	1・2・3・4				2			
日本語表現論Ⅰ	1・2・3・4				2			
日本語表現論Ⅱ	1・2・3・4				2			
思想史Ⅰ	1・2・3・4				2			
思想史Ⅱ	1・2・3・4				2			
日本史概説	1・2・3・4				2			
西洋史概説	1・2・3・4		2					

	文・社会科学系	東洋史概説	1・2・3・4		2		
		地理学	1・2・3・4		2		
		地誌	1・2・3・4		2		
		哲学概論	1・2・3・4		2		
		倫理学概論	1・2・3・4		2		
		日本国憲法	1・2・3・4		2		
		社会学概論	1・2・3・4		2		
		生命と法	1・2・3・4		2		
	キャリア科目群	キャリア形成と進路	1・2・3・4		2		
		産業・企業分析	2・3・4		2		
		警察・消防概論	1・2・3・4		2		
		ビジネス特講	2・3・4		2		
		特殊演習	1・2・3・4		2		
		就職実践演習Ⅰ	2・3・4		1		
		就職実践演習Ⅱ	2・3・4		1		
		企業インターンシップ	2・3・4		1		
		基礎科目	法学	1			2
	政治学Ⅰ		1	2		2	
	政治学Ⅱ		2			2	
	経済学Ⅰ		1	2			
	経済学Ⅱ		2			2	
	経済学Ⅲ		2			2	
	憲法Ⅰ		1	2			
	憲法Ⅱ		1			2	
	憲法Ⅲ		2			2	
	民法Ⅰ		1	2			
	民法Ⅱ		1			2	
	民法Ⅲ		2			2	
	民法Ⅳ		2			2	
	民法Ⅴ		2			2	
	刑法Ⅰ		1	2			
	刑法Ⅱ		1			2	
	刑法Ⅲ		2			2	
	日本政治史		1			2	
	経営学		1			2	
	社会学		1			2	
	メディア社会論		2			2	
	商法総則・商行為法		2			2	
	会社法Ⅰ		2			2	
	会社法Ⅱ		2			2	
	行政法Ⅰ		2			2	
	行政学		2			2	
	国際政治		2			2	
	経済政策		2			2	
	日本経済論		2			2	
	財政学	2			2		
	安全保障論	2			2		
	国際経済論	2			2		
	地方公務員論	1・2			2		
専門	法律コース	民法Ⅵ	3・4		2	自コースから20単位を含め、合計34単位以上	
		民事訴訟法Ⅰ	3・4		2		
		民事訴訟法Ⅱ	3・4		2		
		刑事訴訟法	3・4		2		
		国際法	3・4		2		
		国際私法	3・4		2		
		税法	3・4		2		
		刑事政策	3・4		2		
		行政法Ⅱ	3・4		2		
		行政法Ⅲ	3・4		2		
		法制史	3・4		2		
		有価証券法	3・4		2		
		金融法	3・4		2		
		社会保障法	3・4		2		
		労働法	3・4		2		
経済法	3・4		2				

I 科目	法律 コース	知的財産法	3・4	2		
		消費者保護法	3・4	2		
		労働法特講	3・4	2		
		国際法特講	3・4	2		
		憲法特講	3・4	2		
		民法特講	3・4	2		
		刑事法特講	3・4	2		
		商法特講	3・4	2		
		行政法特講	3・4	2		
		発展演習	3・4	2		
		論文指導 I	3・4	2		
	論文指導 II	3・4	2			
	発展 科目	政経 コース	日本政治論	3・4	2	自コースから20単位を含め、 合計34単位以上
			政治思想史 I	3・4	2	
			政治思想史 II	3・4	2	
			政治社会学	3・4	2	
			社会調査	3・4	2	
			地方自治論	3・4	2	
			社会保障論	3・4	2	
			外交史	3・4	2	
			地域研究・米国	3・4	2	
地域研究・英国			3・4	2		
地域研究・欧州		3・4	2			
地域研究・中国		3・4	2			
地域研究・アジア		3・4	2			
地域研究・ロシア		3・4	2			
比較政治		3・4	2			
国際機構論		3・4	2			
金融論		3・4	2			
企業論		3・4	2			
公共経済学		3・4	2			
労働経済学		3・4	2			
マーケティング論	3・4	2				
会計学	3・4	2				
簿記	3・4	2				
政治学特講	3・4	2				
行政学特講	3・4	2				
地域研究特講	3・4	2				
経済学特講	3・4	2				
発展演習	3・4	2				
論文指導 I	3・4	2				
論文指導 II	3・4	2				
演習 科目	基礎演習 I A	1	1	必修12単位		
	基礎演習 I B	1	1			
	基礎演習 II A	2	1			
	基礎演習 II B	2	1			
	研究会 I A	3	2			
	研究会 I B	3	2			
	研究会 II A	4	2			
	研究会 II B	4	2			

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 授業科目表							
授業科目の名称		授業を行う年次	単位数			備考	
			必修	選択	自由		
言語科目群	英語1	1		1		同一言語4単位選択必修 (英語5～8を除く)	
	英語2	1		1			
	英語3	2		1			
	英語4	2		1			
	英語5	1・2・3・4		1			
	英語6	1・2・3・4		1			
	英語7	1・2・3・4		1			
	英語8	1・2・3・4		1			
	韓国語1	1		1			
	韓国語2	1		1			
	韓国語3	2		1			
	韓国語4	2		1			
	中国語1	1		1			
	中国語2	1		1			
	中国語3	2		1			
	中国語4	2		1			
	ドイツ語1	1		1			
	ドイツ語2	1		1			
	ドイツ語3	2		1			
	ドイツ語4	2		1			
	フランス語1	1		1			
	フランス語2	1		1			
	フランス語3	2		1			
	フランス語4	2		1			
	日本語Ⅰ	1・2・3・4		1		留学生のみが履修することができる。	
	日本語Ⅱ	1・2・3・4		1			
	日本事情Ⅰ	1・2・3・4		2			
	日本事情Ⅱ	1・2・3・4		2			
	共通科目	自然科学系	データサイエンス入門	1・2・3・4	2		教養科目群、キャリア科目群 から合計24単位以上 (自然科学系6単位以上(必修4単位含む)、人文・社会科学系6単位以上、キャリア科目群6単位を含む)
			情報リテラシーⅠ	1・2・3・4	1		
			情報リテラシーⅡ	2・3・4	1		
			健康とスポーツ	2・3・4		2	
数と論理Ⅰ			1・2・3・4		2		
数と論理Ⅱ			1・2・3・4		2		
自然科学概論Ⅰ			1・2・3・4		2		
自然科学概論Ⅱ			1・2・3・4		2		
スポーツ実習Ⅰ			2・3・4		1		
スポーツ実習Ⅱ			2・3・4		1		
スポーツ実習Ⅲ			2・3・4		1		
スポーツ実習Ⅳ			2・3・4		1		
環境学			1・2・3・4		2		
人文・社会科学系			文学Ⅰ	1・2・3・4		2	
		文学Ⅱ	1・2・3・4		2		
		芸術Ⅰ	1・2・3・4		2		
		芸術Ⅱ	1・2・3・4		2		
		心理学	1・2・3・4		2		
		歴史Ⅰ	1・2・3・4		2		
		歴史Ⅱ	1・2・3・4		2		
		日本語表現論Ⅰ	1・2・3・4		2		
		日本語表現論Ⅱ	1・2・3・4		2		
		思想史Ⅰ	1・2・3・4		2		
		思想史Ⅱ	1・2・3・4		2		
		日本国憲法	1・2・3・4		2		
		日本史概説	1・2・3・4		2		
西洋史概説		1・2・3・4		2			
東洋史概説	1・2・3・4		2				
社会学概論	1・2・3・4		2				
地理学	1・2・3・4		2				
地誌	1・2・3・4		2				
哲学概論	1・2・3・4		2				
倫理学概論	1・2・3・4		2				
生命と法	1・2・3・4		2				
キャリア	キャリア形成と進路	1・2・3・4		2			
	産業・企業分析	2・3・4		2			
	警察・消防概論	1・2・3・4		2			
	ビジネス特講	2・3・4		2			

ノ 科 目 群	特殊演習	1・2・3・4		2	
	就職実践演習Ⅰ	2・3・4		1	
	就職実践演習Ⅱ	2・3・4		1	
	企業インターンシップ	2・3・4		1	
基 礎 科 目	スポーツ健康科学論	1	2		16単位 (必修6単位、選択必修5単位含む) 13科目の中から5単位以上を選択必修
	対人関係論	1	2		
	レクリエーション論	1		2	
	解剖学・機能解剖学	1		2	
	生涯スポーツ論	1・2		2	
	スポーツ文化政策論	1・2		2	
	調査・分析法	1・2		2	
	スポーツ栄養学Ⅰ	1・2		2	
	スポーツ哲学	1		2	
	体づくり運動	1・2		1	
	器械運動	1・2		1	
	陸上競技	1・2		1	
	水泳	1・2		1	
	球技	1・2		1	
	サッカー	1・2		1	
	バレーボール	1・2		1	
	バスケットボール	1・2		1	
	テニス	1・2		1	
	柔道Ⅰ	1・2		1	
	柔道Ⅱ	1・2		1	
	ダンス	1・2		1	
	野外活動	1・2		1	
	健康づくり運動の理論と実践Ⅰ	2		2	
	健康づくり運動の理論と実践Ⅱ	2		2	
	健康づくり運動の理論と実践Ⅲ	2		2	
	生理学・運動生理学	2	2		
スポーツ心理学	2		2		
専 門 科 目	運動学	2	2		48単位 (必修9単位含む)
	スポーツ栄養学Ⅱ	2		2	
	トレーニング論Ⅰ	2		2	
	トレーニング論Ⅱ	2		2	
	衛生学・公衆衛生学	2		2	
	健康行動学	2		2	
	スポーツ社会学	2		2	
	スポーツ史	2		2	
	健康管理学	3・4		2	
	バイオメカニクス	3		2	
	トレーニング論Ⅲ	3・4		2	
	スポーツマネジメント論	3		2	
	学校保健	3		2	
	精神保健	3		2	
	救急処置法	3・4		2	
	コーチング論Ⅰ	2	2		
	コーチング論Ⅱ	3・4		2	
	スポーツと国際関係	3・4		2	
	アダプテッド・スポーツ論	3・4		2	
	スポーツ地域開発論	3・4		2	
	発育発達論	3	2		
	体力測定・評価法	3・4		2	
	スポーツ情報戦略論	3・4		2	
	身体表現論	2	2		
	スポーツ指導審判論	3・4		2	
	リハビリテーション論	3・4		2	
	リハビリテーション実習	3・4		1	
	スポーツ医学Ⅰ	3・4		2	
	スポーツ医学Ⅱ	3・4		2	
	地域スポーツと行政	3・4		2	
	児童期のスポーツ指導実習	3・4		1	
	コミュニケーション実習	3	1		
	eスポーツと心の健康	2・3・4		2	
	スポーツ・インターンシップ実習	2・3・4		2	
保健体育教職特講Ⅰ	3		2		
保健体育教職特講Ⅱ	3		2		
健康運動特講Ⅰ	3		2		
健康運動特講Ⅱ	4		2		

	健康運動指導実習	3		1		
	教職体育実技	4		1		
	現場実習Ⅰ	3・4		2		
	現場実習Ⅱ	3・4		2		
演習科目	基礎演習ⅠA	1	1			12単位（必修12単位含む）
	基礎演習ⅠB	1	1			
	基礎演習ⅡA	2	1			
	基礎演習ⅡB	2	1			
	研究会ⅠA	3	2			
	研究会ⅠB	3	2			
	研究会ⅡA	4	2			
研究会ⅡB	4	2				

別表第2 (第26条の2関係)

学部	学 科	免許状の種類	教 科
法学部	法学科	中学校教諭一種免許状	社 会
		高等学校教諭一種免許状	公 民
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	中学校教諭一種免許状	保健体育
		高等学校教諭一種免許状	保健体育

別表第2の2 (第26条の2関係)

法学部及びスポーツ健康学部						
	授業科目の名称	授業を行 う年次	単位数			備考
			必修	選択	自由	
教職課程	教職論	1・2			2	中免4科目必修、高免3科目（社会科指導法を除く）必修
	教育基礎論	1・2			2	
	教育心理学	1・2			2	
	教育制度論	1・2			2	
	教育課程論	2・3			2	
	社会科指導法	2・3			2	
	社会科公民科指導法Ⅰ	2・3			2	
	社会科公民科指導法Ⅱ	2・3			2	
	社会科公民科指導法Ⅲ	2・3			2	
	保健体育科指導法Ⅰ	2・3			2	
	保健体育科指導法Ⅱ	2・3			2	
	保健体育科指導法Ⅲ	2・3			2	
	保健体育科指導法Ⅳ	2・3			2	
	道徳教育論	1・2			2	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1・2			2	
	教育方法と技術	2・3			2	中免のみ必修 高免のみ必修
	生徒指導論・進路指導	1・2			2	
	教育相談	1・2			2	
	教育実習事前及び事後指導	3～4			1	
	教育実習Ⅰ	4			4	
	教育実習Ⅱ	4			2	
教職実践演習（中・高）	4			2		
特別支援教育入門	2			2		
学校インターンシップ	2・3			1		

別表第3 (第41条関係)

法学部 法学科卒業資格			卒業に必要な単位数	備 考
科 目				
共通科目	言語科目群		4 単位以上	同一言語4単位選択必修を含む
	教養科目群	自然科学系	2 4 単位以上	自然科学系6単位以上（必修2単位含む）、人文・社会科学系6単位以上、キャリア科目群6単位以上
		人文・社会科学系		
キャリア科目群				
専門科目	基礎科目		2 4 単位以上	必修10単位、選択必修4単位を含む
	発展科目	法律コース 又は 政経コース	3 4 単位以上	選択するコースの科目20単位以上を含む。
		演習科目		1 2 単位以上
合 計			1 2 4 単位以上	各科目分類の卒業必要単位を満たしたうえで、別に定める履修モデルを基本に合計124単位以上を履修する。

スポーツ健康学部 スポーツ健康学科卒業資格			卒業に必要な単位数	備 考
科 目				
共通科目	言語科目群		4 単位以上	同一言語4単位選択必修を含む
	教養科目群	自然科学系	24単位以上	自然科学系6単位以上（必修4単位含む）、人文・社会科学系6単位以上、キャリア科目群6単位以上
		人文・社会科学系		
キャリア科目群				
専門科目	基礎科目		1 6 単位以上	必修6単位、選択必修5単位を含む
	発展科目		4 8 単位以上	必修9単位を含む
	演習科目		1 2 単位以上	必修12単位を含む
合 計			1 2 4 単位以上	各科目分類の卒業必要単位を満たしたうえで、別に定める履修モデルを基本に合計124単位以上を履修する。

別表第4 (第50条、第52条関係)

学費、在籍料及び検定料

1. 学費

(1) 入学金

(単位：円)

法学部及びスポーツ健康学部	入学金	320,000	再入学は半額の160,000円
---------------	-----	---------	-----------------

※編入学、転入学は同額。再入学は半額。

(2) 授業料、施設設備費、教育充実費、実験実習費

区分	項目	学期	1年次	2年次	3年次	4年次	
法学部	授業料	春学期	312,000	312,000	312,000	312,000	
		秋学期	312,000	312,000	312,000	312,000	
		年額	624,000	624,000	624,000	624,000	
	施設設備費	春学期	130,000	130,000	130,000	130,000	
		秋学期	130,000	130,000	130,000	130,000	
		年額	260,000	260,000	260,000	260,000	
	教育充実費	春学期	38,000	38,000	38,000	38,000	
		秋学期	38,000	38,000	38,000	38,000	
		年額	76,000	76,000	76,000	76,000	
	春学期計			480,000	480,000	480,000	480,000
	秋学期計			480,000	480,000	480,000	480,000
	合計(年額)			960,000	960,000	960,000	960,000
	スポーツ健康学部	授業料	春学期	312,000	312,000	312,000	312,000
秋学期			312,000	312,000	312,000	312,000	
年額			624,000	624,000	624,000	624,000	
施設設備費		春学期	130,000	130,000	130,000	130,000	
		秋学期	130,000	130,000	130,000	130,000	
		年額	260,000	260,000	260,000	260,000	
教育充実費		春学期	38,000	38,000	38,000	38,000	
		秋学期	38,000	38,000	38,000	38,000	
		年額	76,000	76,000	76,000	76,000	
実験実習費		春学期	50,000	50,000	50,000	50,000	
		秋学期	50,000	50,000	50,000	50,000	
		年額	100,000	100,000	100,000	100,000	
春学期計			530,000	530,000	530,000	530,000	
秋学期計			530,000	530,000	530,000	530,000	
合計(年額)			1,060,000	1,060,000	1,060,000	1,060,000	

2. 在籍料 (単位：円)

1年休学	100,000
半期休学	50,000

※1年を超えて休学期間を延長する場合、半期ごとに50,000円。

3. 検定料 35,000円 (大学入試共通テスト利用入試は16,000円)